

# 西日本高速道路四国支社×徳島県阿波市、香川県観音寺市 地域の活力を生み出すスマートIC

ETCを搭載した車両に利用を限定しているスマートIC。簡易な料金所の設置で済み、従来のICに比べて低コストで導入できるなどのメリットがある。四国では高松自動車道観音寺スマートICが7月4日、徳島自動車道の阿波市場スマートICが2026年内に開通を予定している。地域の活力を生み出し、さらなる発展の起爆剤として開通が待ち望まれている。

## インタビュー



### 建設中含め8カ所

「2006年10月に吉野川、09年4月に府中湖、同12月に土佐PA、15年3月に松茂、20年3月に中山、24年3月に東温でスマートICが開通した。観音寺と阿波市場は建設事業中だ。最初に開

### 西日本高速道路四国支社 建設・改築事業部長 竹縄 謙作氏

「管内では、スマートIC建設事業をはじめ、

### 受発注者一丸で事業推進

西日本高速道路株式会社四国支社の主要事業の一つがスマートIC事業だ。地方自治体と連携して整備するもので、高速道路が地域の発展に寄与する好事例と言える。事業を所管する竹縄謙作四国支社建設・改築事業部長に、これまでの歩みや今後の展望などを聞いた。



### 徳島県阿波市長 町田 寿人

2023年に着工した「阿波市場スマートIC」の開通見込みが「26年内」と発表され、現場は今まさに工事の繁忙期を迎えています。その日々変わりゆく姿に、「完成されたインターチェンジ」を想像し、開通の日を地域の皆様と共に待ちにしています。



### 香川県観音寺市長 佐伯 明浩

観音寺スマートICは、ETC車載器を搭載した全車種を対象としたフルインター形式のICとして、2020年度の事業化以降、観音寺市とNEXCO西日本四国支社が連携して、7月4日の開通に向けて整備を進めているところだ。

### 開通効果を最大限生かす

このスマートICは、ETC車載器を搭載した全車種が24時間利用でき、徳島方面への出入りが可能な本線直結型ハーフICです。完成しますと、本市にとりまして2カ所目となる関西方面からの「玄関口」が開かれることになり、「人、モノ、仕事」の流れを呼び込むことで、地域の価値を高めながら地方創生に繋げる大きな転機と捉えています。

### 交流・関係人口を創出

開通することで、モノと人の流れが大きく変わります。中心市街地と高速道路とのアクセス性が大きく向上し交流人口や関係人口を創出します。また、物流機能の向上による地域産業基盤の強化や企業誘致の促進、さらに、救急医療体制の強化、災害発生時における災害派遣、物資支援の強化など、地域の活性化や安全・安心の確保が期待されています。

観音寺スマートICが地域の皆様にも愛され、多くの観光客の皆様を訪ねていただけるよう今後も地方の高速道路ネットワークの推進を図るとともに、交流が生む、笑顔と活気にあふれる"にぎわい"のまちづくりを進めてまいります。

### 西日本高速道路四国支社管内のスマートIC

道路名	名称	開通時期
徳島自動車道	吉野川スマートIC	2006年10月
高松自動車道	府中湖スマートIC	2009年4月
高知自動車道	土佐PAスマートIC	2009年12月
徳島自動車道	松茂スマートIC	2015年3月
高松自動車道	中山スマートIC	2020年3月
高松自動車道	東温スマートIC	2024年3月
高松自動車道	観音寺スマートIC	2026年7月4日午後3時
徳島自動車道	阿波市場スマートIC	2026年内

### 阿波スマートIC工事



### 鹿島 水田 博昭氏 所長・現場代理人



年内開通に向け土工事が最盛期を迎える阿波市場スマートIC

臨る。「逆ハの字」で切り口を5度傾げることで、計画通りに切断した橋梁をつり上げることに成功した。

八坂第一跨道橋を最初に撤去し新しく架け替えた。その後、八坂金清跨道橋を完全撤去した。クレーンはそれぞれ550tつりと700tつりを使用した。700tつりは四国に1台しかなく、クレーンメーカーと、はつり専門業者に待機してもらったなど万全の態勢を整えた。

高低差のある地形内で複雑な構造物の種類も非常に多い。航空測量を基にしたCIMを使い、施工手順や機械配置のイメージを膨らませている。

1期線の供用維持が必須課題。本線真横の作業は重機の旋回方向を車の進行方向と合わせて回すようにし、ドライバーの運転を妨げないようにするなどさまざまな安全対策を講じている。26年4月時点でFCBが完了し、高所作業が増えてきた。安全な施工で定められた工期内に納められるようにしたい。

### 工事概要

- 工事名—阿波スマートIC工事
- 場 所—徳島県阿波市市場町
- 発 注—西日本高速道路株式会社四国支社
- 施 工—鹿島建設株式会社
- 内 容—切盛土量約7万㎡、函渠工3基、擁壁工約0.7km、オーバーブリッジ撤去2橋、オーバーブリッジ設置1橋、仮設防護柵約0.9km、橋台1基、橋脚補強(炭素繊維巻立)1基、水平力分担構造10基
- 工 期—2023年1月10日～2026年12月6日

### 観音寺スマートIC工事



### 安藤ハザマ・村上組JV 現場代理人・監理技術者 吉田 俊明氏



7月4日に開通を迎える観音寺スマートIC

香川県観音寺市とNEXCO西日本四国支社が共同で進める高松自動車道の観音寺スマートIC建設事業。さぬき豊中ICから3.5km、大野原ICから5.6kmに位置し、高速道路から観音寺市主要部へのアクセスを向上させる。救急医療機関との連絡や銭形砂絵「寛永通宝」に代表される地域観光に貢献するとともに、災害時の輸送ルートとしての機能も併せ持つ。

スマートICの施工箇所は古くから田畑が広がる。この農地に水を引く水路は高速道路直下を南北に横断し、近接するため池へ流れる。工事は水路の上流と下流を結ぶ側道にボックスカルバート構造と排出を妨げないようにすることが重要なミッションとなった。

地域住民と膝をつき合わせて協議を重ねる中で、営農への影響を最小化する対策に理解をもらい、着工にこぎ着けた。その一つが周辺水路の維持だ。上流と下流を結ぶ側道はボックスカルバート構造でスマートIC建設に伴い、既存4カ所を延伸する必要があった。水路併用型のため半割施工とし、水路を生かしながら施工した。

ICの基盤となる盛土材の総量は18万㎡に上る。すべて他の工事から受け入れる客土となる。施工エリア上り線側にいったん仮置きし、下り線から施工した。客土を搬入するダンプ車は1日に最大120台以上を数える。

工事車両のアクセス道路は高速道路に並行する側道しかない上に狭くて離合が難しい。このため地域住民との協議により、下り線から進入し既存のボックスカルバートを通り、上り線から退出する「一方通行」で入退出する方法を採用した。ダンプ車の走路を確保しつつ工事を円滑に進めるため、本体工事のエリア分けを工夫し、地域住民への配慮を徹底した。

土砂はさまざまな現場から運ばれてくる。性質も多種多様なため複数回の試験施工を行い、盛土構成に適した材料を選定していった。背面の裏込材に使用する受入客土の性質に応じて、補強土壁工(アデ

### 敷地内で掘削土改良、盛土転用6時間以内で跨道橋撤去

徳島自動車道の土成ICから7.6km、脇町ICから11.2kmの位置に建設中の阿波市場スマートIC。2023年1月に工事着手した。事業用地と隣接する農地との境界に重力式擁壁を造るところから手付けた。続いて市道山麓東西1号線を迂回(うかい)する工事を実施。同9月に切り替えを完了後、ランプのボックスカルバートに着手し、本体工事が本格化していった。

ランプは出入口から市道直下をくぐり、さらに供用中の高速道路下をくぐり、再び高速道路の高さまで上らないと合流できない高低差20m程度の複雑な構造となる。市道により現場は中央で分断される。北側が躯体構築エリア、南側は料金所となる盛土エリアに分かれ、限られた敷地内での動線確保や材料置き場に苦心した。

掘削した土を盛土に転用するが、粘土質のためセメントによる改良が必要となった。隣接する農地にセメントが飛散しないよう自走式土質改良機を導入した。機械の中で攪拌・混合し、NEXCOの要求品質を満たしている。ランプ部は谷地形で、既設の本線橋脚フーチングに影響がないよう、当初計画の橋梁形式から軽量盛土擁壁(FCB)に計画変更となった。

現場内に跨道橋が3橋あり、2橋を撤去し1橋を架け替えた。この工程が工事の難易度を格段に引き上げた。NEXCOのリニューアル工事や4車線化工事に伴う25年11月の一斉夜間通行止めに合わせ作業を計画した。

通行止め時間は午後7時～翌日午前6時ながら、準備や片付けを除くと作業にあてられるのは午後8時～翌日午前4時間の6時間しかない。タイムスケジュール通りに進まなければ開放できないため、リターンポイントをNEXCOと綿密に打ち合わせし作業に臨んだ。

リターンポイントは橋梁の切断がどこまで進んでいるか。橋梁はワイヤーソーで鉛直に切断する。クレーンでつる際にワイヤーが通った隙間が4mmしかなく、少し傾くと切断した橋梁が動かせない事態に



通行止めしての跨道橋撤去工事は時間との闘いだった(写真提供:鹿島)



本線直下の半割施工(写真提供:安藤ハザマ・村上組JV)

徳島自動車道阿波スマートインターチェンジ工事

100年をつくる会社

**鹿島**

四国支店

香川県高松市亀井町1-3 電話 087-839-3055

徳島自動車道阿波スマートインターチェンジ舗装工事

OBAYASHI ROAD

**大林道路 四国支店**

香川県高松市中央町11-11 電話 087-833-3729

高松自動車道観音寺スマートIC道路照明設備工事

四電 エンジニアリング 株式会社

香川県高松市上之町3-1-4 電話 087-867-1718

高松自動車道観音寺スマートインターチェンジ工事

安藤ハザマ・村上組共同企業体

Be a Change Builder.

**安藤ハザマ**  
HAZAMA ANDO CORPORATION

四国支店  
香川県高松市片原町11-1 電話 087-826-0826

人と自然のベストコミュニケーション

**株式会社 村上組**

香川県高松市東八世町877 電話 087-866-9162

徳島自動車道阿波スマートIC詳細設計

復建調査設計株式会社

四国支社

香川県高松市錦町1-3-9 電話 050-9002-4652

徳島自動車道阿波スマートインターチェンジ舗装工事

OBAYASHI ROAD

**大林道路 四国支店**

香川県高松市中央町11-11 電話 087-833-3729

高松自動車道観音寺スマートIC道路照明設備工事

四電 エンジニアリング 株式会社

香川県高松市上之町3-1-4 電話 087-867-1718

高松自動車道観音寺スマートインターチェンジ舗装工事

OBAYASHI ROAD

**大林道路 四国支店**

香川県高松市中央町11-11 電話 087-833-3729